平成２８年度　ほどはら授産所事業報告

１.概要

　　当法人の経営方針及び当初の事業計画に基づき、日中活動の支援の場として社会参加

　を促し、自立を目指す就労支援、並びに継続就労支援の事業体系に即して推進するとと

　もに第１土曜日を出勤日とした行事も定着するなど、豊かな人間育成の醸成に努めてき

　た。

　　また、経費の節減・経営の効率化に努めるとともに、工賃向上に努め、効率的販売活動

　を促進し作業内容の効率化を図るとともに、生産量の向上を目指し、官公需の推進を図り

積極的販売促進を推進し受注作業の収入増加を図る為作業量の安定確保に努めた。

２.利用者の状況（平成２８年３月３１日現在）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　市町村 | 　　男 | 　　女 | 　合　計 |
| 　伊達市 | 　１９ | 　　７ | 　　２６ |
| 　桑折町 | 　　２ | 　　５ | 　　　７ |
| 　国見町 | 　　１ | 　　３ | 　　　４ |
| 　福島市　本宮市 | 　　１　　１ | 　　　　 | 　　　１　　　１ |
| 　合　計 | 　２４ | 　１５ | 　　３９ |

３.職員の状況

　　所長１名、次長（サービス管理責任者）１名、作業指導員７名（兼務２名）

　　生活支援員２名、事務員1名（兼務1名）、嘱託医Ⅰ名

４.主な実施状況

（１）授産活動の状況

　　紙器加工　花卉園芸　手工芸　リサイクルの４種類に分け利用者の特性に応じた作業

　班を編成した。

　　作業種目については地域の産業との結びつきを重視し、ダンボール仕切り組み、タオル

　たたみ、産業廃棄物の分類、弱電機器の分解、介護用電動ベット・車椅子洗浄、自主生産

　品として花卉園芸（花苗の育成）の官公需による販売に取り組んだ。

（２）地域在宅者への支援

　　地域の利用希望者の在宅者に対し、定数緩和策により３０名定員の法定基準の125％の

　範囲内である９名の利用者増を図り、日額支給による収入減を補うものとした。

（３）健康・安全

　　年２回の健康診断を実施し自己の健康管理と健康生活への関心を高めた。

 作業環境の整備、全体清掃、安全点検の実施、施設内の安全管理の徹底に努めた。

　　日常の健康面の指導は、毎月の運動、昼休みの屋外運動及び衛生習慣の徹底等により

　疾病の軽減を図った。

（４）研修

　　階層別研修並びに各種研修会・講習会への参加、資格取得のための自己研修等を積極的

　に進めるとともに、所内研修等により更なるサービスの質向上に努めた。

（５）利用者工賃の配分状況

　　総　　　　　額　　　　　　　　５，０２４，５９０円

　　年間平均支給額　一人平均　　　　　１３９，５７２円

（６）利用者の利用状況

　　利用日数　　　　２５０日

　　平均利用日数　　２１５日

　　利用率　　　　　８６．１％

５．平成２８年度主な事業

|  |  |
| --- | --- |
| 　　月 | 　　　　行　　　　　　　　　　事 |
| 　　４ | 　１日　辞令交付　　　　　　　　　　１５日　春の遠足 |
| 　　５ | 　７日　ドライブ　七ヶ宿　　　　　　３０日　桃里会交流 |
| 　　６ | ２６日　花市 |
| 　　７ | ２１日　創立記念日 |
| 　　８ | １３日～１６日　夏季休業 |
| 　　９ | ７日～８日　研修旅行（山形・新潟方面） |
| 　１０ | 　１日　吾妻スカイライン散策　　　　２３日　あぶくま祭 |
| 　１１ | 　６日　社会見学　　１０日　健康診断　　１４日　ミュージカル観劇 |
| 　１２ | ２３日　クリスマス会　　　　　　　　２９日～１/３日　年末年始休業 |
| 　　１ | １６日　新年と成人を祝う会 |
| 　　２ | 　３日　豆まき　すし竹寿司接待 |
| 　　３ | ３１日　棚卸し |

６.協力事業所

　　千代田商会　　　佐久間紙工　　　同人社　　　荒商　　　日野金属

７.各事業種目別売上状況

　　紙器加工　　　　２，８９０，６５４円

　　花卉園芸　　　　７，２１８，３３７円

　　手工芸　　　　　　　２４８，９５０円

　　簡易作業　　　　１，００６，６６５円

　　　合　計　　　１１，３６４，６０６円